

小学生のみなさまへ

洲本市こども家庭センター
洲本市教育委員会

「日常の生活実態に関するアンケート調査」ご協力のお願い

このアンケートは、おうちの人のお手伝いや家族のことでがんばりすぎている子がいらないかを知るためのものです。
みなさんはヤングケアラーという言葉を知っていますか。

たとえば、家事（そうじ、せんたく、買い物、料理など）をたくさんしている、家族のお世話をしている、家族のことで心配することが多いなど

こうしたことは、だれかに相談すると、学校や地域の大人が手伝えることがあります。

このアンケートには、正解・不正解はありませんので、思ったことをそのままえらんでください。

《ヤングケアラーとは、一般的に「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行って

■ヤングケアラーとは

いる18歳未満の子ども」を指します。このイラストは、子どもたちがしているケアのタイプを示しています。》



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

＜だいじなこと＞

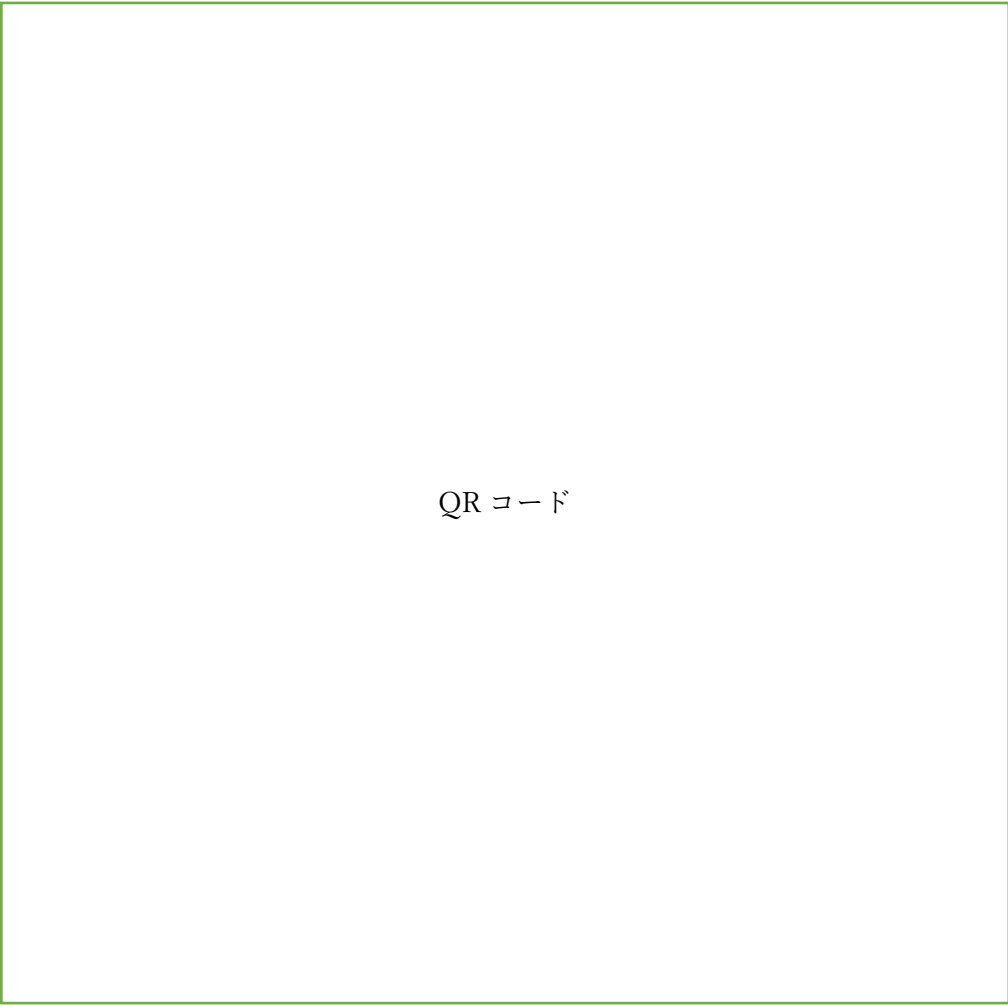
もし、アンケートに答えていて、「ちょっとつらいな」「だれかに話したいな」と思ったら、先生やスクールカウンセラー、保健の先生にいつでも話をしてください。

みなさんの声は、学校や市・地域の人が、子どもたちをもっと大切にするために使われます。

ごきょう力よろしくお願いします。

<アンケート>

こちらのQRコードを学校でつかっているタブレット端末でよみこんで答えてください。



QRコード

■調査に関するお問い合わせ先

洲本市こども家庭センター（洲本市役所健康福祉部子ども子育て課内）

◇電話番号：0799-22-1333

◇受付時間：土・日・祝日を除く、月曜日～金曜日8時30分～17時

◇メール：kodomo@city.sumoto.lg.jp

◇アンケート調査の内容・詳細確認については、洲本市役所ホームページ内「ヤングケアラー実態調査を行います」にてご確認ください。